

# us (アス) 2025.3 第14号

## 『~ともに ささえあうために~』

### 情報紙の名前の由来について

2013年3月発行の第2号から、公募によって名前がus(アス)になりました。英語で「わたしたち」を意味するus。また、uは理解(understand)、sは支える(support)の頭文字であり、男女ともにお互いを理解し、支え合うことが重要であるという意味をかけています。更に、日本語の「明日」の音とも重なり、明るい未来を感じる名前に決めました。



### 真岡イクボス合同宣言式



イクボス宣言とは…職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司として、上司自らが宣言すること(男性に限らず、女性も含む)

令和7年3月5日に、真岡イクボス合同宣言式を真岡市役所にて実施いたしました。計18社の企業等が参加し、イクボス宣言を行いました。

#### 参加企業

(有)浅香工務店 大関建設(株) 剋真建設(株) 鶴見建設(株) (有)ハヤセ (有)松本工務店  
大和リース(株) 栃木二宮デポ・関東工場 (株)和興建設 千住金属工業(株) 栃木事業所 仙波糖化工業(株) 真岡運送(株)  
(株)足利銀行真岡支店 真岡信用組合 明治安田生命保険相互会社真岡営業部 芳賀赤十字病院 真岡商工会議所  
真岡市社会福祉協議会 芳賀地区広域行政事務組合

# 令和6年度の男女共同参画推進事業

令和6年度は、第4次真岡市男女共同参画社会づくり計画の3年目として、新規事業も含め、以下のような事業内容を実施しました。今後も、男女ともに、誰もがあらゆる場面において、自らの選択に基づき、自身とやりがいをもって多様な役割を果たし活躍できる社会に向けて、事業を取り組んでまいります。

※第4次真岡市男女共同参画社会づくり計画は、市ホームページからご覧いただけます。

( は、令和6年度の新規事業)



市HP  
二次元コード

| 4月 | 5月 | 6月                   | 7月                            | 8月             | 9月                           | 10月                                                   | 11月                                                                                                  | 12月                          | 1月                 | 2月             | 3月                                 |
|----|----|----------------------|-------------------------------|----------------|------------------------------|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|--------------------|----------------|------------------------------------|
|    |    | ・ 男の料理！「バターチキンカレー」教室 | ・ サマールラボMOKA<br>for サイエンスガールズ | ・ 男女共同参画庁内推進会議 | ・ 第1回子育て世代交流会<br>(フラワーゼリー作り) | ・ 第2回子育て世代交流会(自然体験教室)<br>・ 女性異業種交流会<br>・ 第1回男女共同参画審議会 | ・ 第3回子育て世代交流会<br>(ニユースポーツ教室)<br>・ 真岡市男女共同参画推進事業者表彰式<br>・ 我が家の家事・育児シェアエピソード表彰式<br>・ 真岡市男女共同参画社会づくり講演会 | ・ 真岡市男女共同参画推進事業者<br>表彰項目の見直し | ・ 男女共同参画の視点からの防災研修 | ・ 第2回男女共同参画審議会 | ・ 真岡イクボス合同宣言式<br>男女共同参画情報紙Us(アス)発行 |

## 真岡市女性異業種交流会



アンコンシャス・バイアスとは…性別による無意識の思い込み  
例)「親が単身赴任中」と聞くと、父親のことだと思う

令和6年10月17日に、働く女性のワーク・ライフ・バランスの推進に向けて、異業種間での女性同士の交流を通じて、異なる働き方、考え方に触れ、家庭と仕事の両立に向けて新たな気づきを得ることを目的とした「女性異業種交流会」を実施いたしました。

市内在住、または真岡市に勤務している女性23名が参加し、「ここでずっと働きたいと思える職場を作ろう～アンコンシャス・バイアスとダイアログ～」と題して、有限会社フェードイン 代表 工藤敬子氏のコーディネートのもと、グループに分かれてワークショップを行いました。



グループディスカッションの様子。異業種の女性たちが集まり、働きやすい職場について、それぞれの意見を交換しました。



心理的安全性を高めるためのコミュニケーションについて、実践を交えながら学びました。



最後に、参加者全員で集合写真を撮りました。各グループの模造紙からは、活発な意見交換の様子がうかがえます。

# 子育て世代交流会 ～パパと子の体験教室&交流会～

子供を持つ父親同士の交流を通して、男性の家事・子育て参加の促進や、男女共同参画への意識啓発を行うため、令和6年9月から11月にかけて、3回にわたり子育て世代交流会～パパと子の体験教室&交流会～を実施いたしました。



第1回目は、「お菓子作り教室」～パパとフラワーゼリー作り～を実施いたしました。講師には、もおか出前講座から、シュガーアートデザイナー・星野直美氏をお招きし、親子で協力しながら、透明なゼリーに色のついた液を花びら状に入れ、ゼリーの中にお花が浮かんでいるようなデザートを作りました。お菓子作りが初めてのお子さんでも、楽しく参加ができました。最後に参加者全員で集合写真を撮りました。



第2回目は、「自然体験教室」～秋の根本山で虫とりに挑戦～を実施いたしました。最初は雨の影響もあり、室内で野鳥クラフトを行いました。8種類の季節の鳥から1種類を選び、やすりで形を整えたり、色を塗ったりしました。その後、外で虫とりを行いました。最後に、つかまえた虫について自然観察指導員が分かりやすく解説してくれました。



第3回目は、「スポーツの秋、ニュースポーツ教室」をアオキシンテック真岡武道館にて実施いたしました。スポーツ推進員のもと、フィンランド発祥の「モルック」を行いました。グループ替えをしながら1時間ほど試合を行い、最後は、パパチームと子チームに分かれ、白熱した試合となりました。



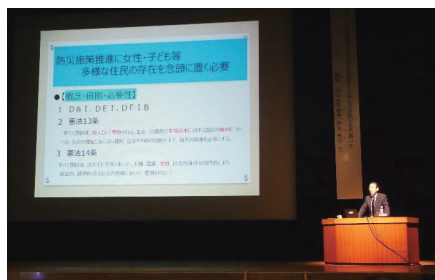
モルックとは…「モルック」という木の棒を投げて、「スキttl」と呼ばれる12本のピンを倒し、点数を競うゲームです。

## その他の男女共同参画推進事業



### 家族のためにはじめよう 男の料理！ 「バターチキンカレー」教室

令和6年6月22日に、男女共同参画社会づくり推進の取組として、料理作りにチャレンジしてみようという男性の料理教室を開催いたしました。真岡市在住の男性12名が参加し、「バターチキンカレー」の作り方を学びました。



### 真岡市市制70周年記念事業 防災講演会

令和7年1月29日に、日本大学教授鈴木秀洋氏をお迎えし、「女性・子ども等多様な住民の存在を踏まえた命を守る防災を目指して」と題し、市民や避難所担当職員に向けた、講演をいただきました。



### 男女共同参画 地域座談会

市内地域公民館において、男女共同参画地域座談会を実施しました。地域の皆さんにお集まりいただき、男女共同参画について市民協働推進室からお話をさせていただきました。地域座談会の実施については、市民協働推進室までお問合せください。

# 家族の家事・育児シェアエピソード表彰

年齢や性別に関わらず、だれもが家庭、地域、職場において、いきいきと活躍する男女共同参画社会の実現のためには、男女が共に協力して家事、育児、介護などを行うことが重要です。

そこで、普段から家庭内で家事、育児、介護等を協力し、シェアしているご家族から、ご家庭での家事・育児シェアの写真とエピソードを募集しました。



今年度は、3名(各部門1名)の方々が大賞となり、令和6年11月30日、KOBELCO真岡いちごホール(真岡市民会館)において、「我が家の家事・育児シェアエピソード表彰式」を行いました。応募作品は以下の通りです。

※その他、ご応募いただきましたエピソードは、市ホームページからご覧いただけます。



市HP  
二次元コード

## パパの家事エピソード部門大賞 塚本 将人様

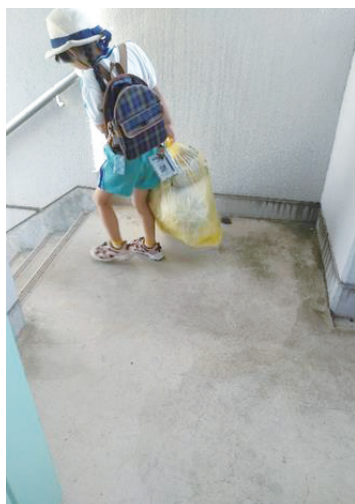
食器や台所をきれいにしてくれた。母親などには言わず、当たり前だと語っていた。私もそんな父親になりたいと心から思った。

## パパの子育てエピソード部門大賞 竹下 有佳里様

我が家では家事育児など担当は決めず、やれる方がやる形にしています。ミルクやおムツ替え、沐浴も一人で最後までやってくれます。寝かしつけや離乳食(作る所から)などもしっかりやってくれますし、予防接種や健診も行ってくれてとてもありがたいです。



最近は大きくなってきたので一緒に遊ぶ時間も増えました。出かける時は率先して抱っこ紐を着けたり、外食も交代で子どもを抱っこしながら食べています。



## 家族の協力エピソード部門大賞 青山 知代様

毎週の燃えるゴミの日を把握していて「ママ!ゴミ捨ててくるよ!」と、張り切る娘。

母が洗濯や洗いで忙しいのをわかっていて、我が家のゴミ捨て係になりました。

実は、お姉ちゃんがお風呂洗い係になった時から、〇〇係に憧れがあったようで自分でゴミ捨て係に名乗り出ました。

口を縛った黄色い袋が玄関にあるのを見つけるといざ出動!!

小さい身体でゴミステーションまで運び、終わると「任務!完了しました!!」と、報告してくれます。

# 真岡市男女共同参画推進事業者表彰

真岡市では、積極的に男女共同参画の推進のための取組を行っている事業者を表彰し、広く市民や事業者のみなさんに紹介することで、市民の意識の啓発を図っています。真岡市男女共同参画推進事業者表彰は、今回で13回目の表彰を迎え、延べ26の事業者(企業、個人事業者、NPO法人、自治会、PTA、市民団体等)が受賞されています。

今年度は、令和6年11月30日にKOBELCO真岡いちごホール(真岡市民会館)において、「真岡市男女共同参画推進事業者表彰式」を行い、以下の2事業者が表彰されました。



(右)千住金属工業株式会社 栃木事業所  
真岡市松山町1

※2度目の受賞

(左)芳賀精密工業株式会社  
真岡市久下田215番地

※上記企業の取組内容については、市ホームページからご覧いただけます。



市HP  
二次元コード

## 男女共同参画推進事業者表彰制度にご応募(ご推薦)ください

※本年度、表彰項目を見直しました。

### Q1.対象事業者は?

**A1.**男女が共同して参画することのできる環境づくりのための取組を行っている市内の事業者(企業、個人事業者、NPO法人、自治会、PTA、市民団体等)が対象です。  
企業規模、従業員数は問いません。

### Q2.表彰されると、どんな効果があるの?

**A2.**表彰を受けた事業者の取組については市の広報、男女共同参画情報紙、ホームページ等に掲載し、広くPRします。仕事と家庭の両立支援や女性の登用に積極的に取り組んでいる企業や団体であることをアピールでき、事業者のイメージアップにつながります。

※詳細については、市ホームページをご覧ください。  
お電話でのお問い合わせも承ります。(0285-83-8141)



市HP  
二次元コード

## 真岡市男女共同参画社会づくり講演会

真岡市では、真岡市PTA連絡協議会・真岡市子ども会育成会連絡協議会との共催事業として、男女共同参画社会づくりを進めながら、心豊かに個性と能力を十分に発揮できる社会実現を目指して、毎年男女共同参画社会づくり講演会を実施しています。

今年度は、パパ料理研究家 滝村雅晴氏をお迎えし、「働く人が働きながらトモに食事ができる世の中を～子どもにとって一番の学びの場は食卓～」と題し、講演をいただきました。当日は、関係者を含め約160名が集まりました。



# 真岡イクボス合同宣言式(※表紙掲載事業)

## 第1部 真岡イクボス合同宣言式



市内の企業等を集めてのイクボス合同宣言式は、真岡市で初の試みとなり、各企業等のワーク・ライフ・バランスに対する熱い思いが感じられる宣言式となりました。

## 第2部 イクボス講座



講師には、NPO法人ファザーリング・ジャパン副代表理事兼株式会社日本ギャップ解決研究所 所長の塚越学氏をお迎えし、「人財多様化時代に生きるイクボス式職場づくり」と題し、講話をいただきました。

## 不安・心配事を相談したいときは..

### 女性の相談窓口

- 真岡市 健康福祉部 こども家庭課  
電話番号 0285-82-1113  
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時
- パルティとちぎ男女共同参画センター  
女性のための一般相談(女性相談員)  
電話番号 028-665-8720  
月曜日～日曜日 午前9時～午後4時  
・困難を抱える女性LINE相談@とちぎ  
火曜日・土曜日 午後3時～午後10時



### 男性の相談窓口

- パルティとちぎ男女共同参画センター  
男性のための電話相談(男性相談員)  
電話番号 028-665-8724  
月曜日・水曜日 午後5時30分～午後7時30分

### 配偶者暴力(DV)相談(性別に関わらず相談可)

- パルティとちぎ男女共同参画センター  
配偶者暴力(DV)相談  
・配偶者やパートナーの暴力に困っている  
・加害者から離れて生活するにはどうしたら…  
・DV被害者が利用できる制度について知りたい  
・保護命令について知りたい など  
電話番号 028-665-8720  
月曜日～金曜日 午前9時～午後8時  
土曜日・日曜日 午前9時～午後4時
- その他の相談窓口(内閣府)  
・#8008[DV相談ナビダイヤル]  
・DV相談+(プラス)  
24時間電話相談 0120-279-889  
チャット相談(毎日12時～22時、10か国語対応)  
メール相談

## 真岡市の男女共同参画窓口のご案内

真岡市 総合政策部 市民協働推進室  
住所 〒321-4395 真岡市荒町5191番地 庁舎3階  
時間 午前8時30分～午後5時(年末年始、土・日・祝日を除く)  
電話 0285-83-8141 FAX番号 0285-83-5896  
メール shiminkyoudou@city.moka.lg.jp



市民協働推進室  
Instagram  
アカウント



@MOKA\_SHIMINKYODOU

【発行】真岡市長 石坂真一

【編集】真岡市 総合政策部 市民協働推進室 〒321-4395 真岡市荒町5191番地